

学校図書館だより 9月号



文京区立第八中学校 学校図書館



学校図書館支援員：稲川 すみれ 令和5年9月発行

第八中学校のみなさん、こんにちは。2学期になりました。まだまだ暑い日は続きますが、少しずつ秋めいてくると思います。学校図書館の装飾の変化などにも目を向けてくれると嬉しいです。

さて、学校図書館では2学期後半のイベントに向けて準備をしています。楽しみにしててくださいね。



～学校図書館利用案内～

〈開館時間〉

- ・ 昼休み 12時50～13時10分
- ・ 放課後 (水曜日を除く)
そうじ終了後～16時30分

〈貸出冊数〉

- ・ 1人3冊まで

〈貸出期間〉

- ・ 2週間

○探している本や調べたいことがある時は、学校図書館支援員に聞いてください。



季節のコラム

9月には中秋の名月があります。みなさんは月のことを、どのくらい知っていますか。

月は同じ方向を地球に見せながら回るため、模様はいつも同じです。

月が光輝くのは、太陽光を反射しているからです。太陽光の反射と地球との位置関係により、三日月や満月、新月と様々な姿を見せてくれます。また、月の引力は地球の海を引っ張り、潮の干満を作り出しています。

そんな月ですが、実は年に3cmずつ、地球から離れていっています。現在の月を、心にとどめておきたいものですね。

【参考】『天文学』ダン・グリーン/文 玉川大学出版部〔44-ぐ〕

イベントのお知らせ

クラス対抗！読書合戦

日にち：10月10日(火)～12月11日(月)

- クラスごとの対抗戦で、合計ページ数が一番多いクラスを表彰します。
- 上記期間中、沢山の本を読み、より多くのページ数を競ってみましょう。
- また期間中、学校図書館に展示してある本を借りると、記念品がもらえます。ふるってご参加ください。



特集展示 宇宙の神秘

9月21日は「宇宙の日」です。学校図書館には宇宙の本が沢山あります。興味のある方はぜひ見に来てください。



『月と暮らす。』

藤井旭/著 誠文堂新光社〔44-ふ〕

世界各地の月の物語や、月の満ち欠け、新月、三日月、満月の話題はもちろん、最近のニュースで話題となる、スーパームーンやブラッドムーンなども取り上げて解説しています。

そして、天体現象が起こる年月日や見方も紹介！月を眺めてみようというという気にさせてくれます。



『星空教室 秋の星座』

藤井旭/著 誠文堂新光社〔44-ふ〕

秋の夜長に、星座を見つけてみてください。

たとえ全く星座について知らなくても、この本を夜空にかざして星の並びを観察するうちに、次第に星座の形がわかるようになっていきます。

オールカラーで写真と図版を大きく掲載しているので、飽きずに見ることができます。



『そうだいすぎて

気がとおくなる

宇宙の図鑑』

渡部潤一/監修

西東社

〔44-そ〕



『天文学』

ダン・グリーン/文

原田佐和子/訳

玉川大学出版部

〔44-ぐ〕



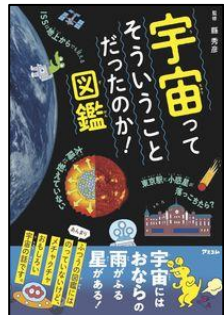
『眠れなくなる

宇宙のはなし』

佐藤勝彦/著

宝島社

〔44-さ〕



『宇宙ってそういうこと
だったのか！図鑑』

縣秀彦/監修

アスコム

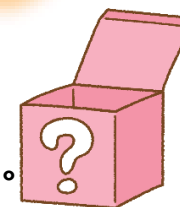
〔44-う〕

予告…ミステリー

10月27日は「ミステリー記念日」です！

ミステリーには心を惹きつけてやまない不思議な

魅力があります。まずは借りてみてはいかがでしょうか。



『氷菓』 米澤穂信/著 角川書店〔913-よ〕

なにごとにも無関心をモットーとする奉太郎と、好奇心いっぱいの少女、える。

彼女の伯父が関わったという、33年前の事件。文集『氷菓』の題名に秘められた真相とは――。

米澤穂信、渾身のデビュー作。

読後、「そういうことか！」という感慨と、何ともいえない虚無感へ、あなたをいざなってくれます。